



Gender equality

ジェンダー平等の社会を

男女の平等、同権を、あらゆる分野で実現する。女性の社会的、法的地位を高める。

日本共産党は、党をつかって99年、この立場で一貫して努力してきました。しかし、21世紀に入って20年以上たつ今日でも、日本には根強



自民党杉田水脈衆院議員の暴言撤回を求める共産党の宣伝(20年9月28日)

い女性差別があります。

「女性だから」「男性だから」と生き方を押しつけられることなく、どの人も「個人の尊厳」が尊重される社会をつくりたい。ジェンダー平等を実現したい。

日本共産党は綱領(党の根本方針)に「ジェンダー平等社会をめざす」と明記しました。私たちも新たなチャレンジに踏み出します。

日本共産党

ジェンダーって?

ジェンダーは、「女らしさ、男らしさ」「女性、男性はこうあるべき」とシャワーのように日々降り注ぎます。呪文のように繰り返されて、私たちの行動のあり方、価値判断、役割分担などを無意識のうちに左右し、自由で多様な人間としての生き方を縛っています。

ジェンダーは決して自然にできた

ものでなく、人々の意識の問題だけではありません。時々の支配階級が、人々を支配・抑圧するために政治的につくり、歴史的に押し付けてきた差別構造です。

あらゆる分野での真の男女平等を求めるとともに、さらにすすんで、すべての人々がジェンダーの「しがらみ」から解放され、自らの力を存分に発揮できるジェンダー平等社会をめざしましょう。

ジェンダー平等で日本は121位(153カ国中)

男女平等のレベルを示す「ジェンダーギャップ指数」で日本は153カ国中121位(世界経済フォーラム2020年)。男女平等の実現が著しく遅れた国です。特に「経済」「政治」の分野での後進性が際立っています。

1位		アイスランド
2位		ノルウェー
106位		中国
120位		アラブ首長国連邦
121位		日本
122位		クウェート

経済の分野で	115位
政治の分野で	144位
教育の分野で	91位

比例代表 近畿ブロック(定数28) 2→4議席へ倍増めざします

比例近畿ブロック
名簿登載予定者



- こきた恵二** 党国会対策委員長(衆院9期) 京都1区重複
- 宮本たけし** 前衆議院議員(衆院4期・参院1期) 大阪5区重複
- 清水ただし** 衆議院議員(2期) 大阪4区重複
- こむら潤** 兵庫・尼崎市議(1期目) 兵庫8区重複
- たけやま彩子** 党京都府ジェンダー平等委員会事務局長
- 西田さえ子** 党大阪府委員会 くらし・営業対策委員長

制度解説
衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。